



令和7年度 (2025年度)

特別選抜(総合型選抜)入学試験学生募集要項 地域枠入試 (医学部医学科)

項目	期間
出願受付期間	令和7年(2025年)1月21日(火)～ 1月24日(金)午後5時 必着 ※TA0出願サイトは、2025年1月14日(火)午前10時(予定)から事前登録が可能ですが、郵送受付は上記期間に限ります。
受験票印刷可能日	令和7年(2025年)1月29日(水)
第1次選考結果発表	令和7年(2025年)2月6日(木)午後5時
第2次選考実施	令和7年(2025年)2月10日(月)
合格者発表	令和7年(2025年)2月12日(水)午後5時
入学手続期間	令和7年(2025年)2月13日(木)～2月19日(水) 必着
入学時期	令和7年(2025年)4月

- この「学生募集要項」は、ダウンロード・印刷して試験当日に持参するとともに、入学手続まで保管してください。
- 地域枠入試に出願する者は、本学で同時期に実施するAO入試Ⅲ期(医学部医学科以外)及び帰国生徒入試(工学部)に出願することはできません。ただし、地域枠入試(医学部医学科)を第1志望とし、AO入試Ⅲ期(医学部医学科)を第2志望として出願することは可能です。
- 試験当日は「東北大学地域枠入試受験票」及び「大学入学共通テスト受験票」を必ず持参し、試験場に入場する際、提示してください。
- 所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態(自然災害等)が発生し、志願者への緊急の連絡が必要となった場合は、本学ウェブサイトでお知らせします。
PCサイト(東北大学入試センター) : <https://www.tnc.tohoku.ac.jp/>
スマホ・携帯電話サイト : <https://daigakuic.jp/tohoku/>

東北大学
令和6年(2024年)11月

目 次

1	入学者選抜方針(アドミッション・ポリシー).....	1
2	募集人員・募集方法等.....	3
3	出願資格, 要件, 基準及び選抜方法.....	4
	【宮城県地域枠入試】.....	4
	【岩手県地域枠入試】.....	6
	大学入学共通テスト利用教科・科目.....	8
4	出願手続等.....	12
5	試験実施日時等.....	18
6	第1次選考結果発表・通知.....	21
7	合格者発表・選考結果通知.....	22
8	入学手続.....	23
9	学生生活.....	24
10	その他.....	25
11	試験場案内.....	26

添 付 書 類

この要項には, 出願に必要な次の書類が添付されています。

- 1 志 願 理 由 書
- 2 活動報告書・自己評価書
- 3 志 願 者 評 価 書
- 4 大学入学共通テスト成績請求票貼付様式
- 5 出願書類チェックリスト

※ 本学所定の様式については, 本学ウェブサイトからダウンロードし, 白色の A4 用紙に印刷して使用してください。様式によっては両面印刷を必要とするものもあります。

(東北大学入試センター <https://www.tnc.tohoku.ac.jp/>)

1 入学者選抜方針（アドミッション・ポリシー）

東北大学の理念

百余年の歴史と輝かしい伝統を有する東北大学は、明治 40 年（1907）の建学以来、「研究第一」、「門戸開放」、「実学尊重」の理念を掲げ、優れた教育・研究を展開してきました。本学は未来に向けてこの実績を継承しつつ更なる飛躍を図り、世界をリードするワールドクラスの教育・研究拠点として、世界が直面する困難かつ複雑な課題に挑戦し、人類社会の発展に大きく貢献します。

そのために、学部や大学院、研究所等、全学の総力を結集して、人類社会の未来を担う高い倫理性を備えた国際的リーダーを育成するとともに、世界水準の創造的な研究を展開し、その成果を広く社会へ還元することに努めます。

東北大学の特徴

① 創立以来の三つの理念

創立後すぐに「研究第一」、「門戸開放」、「実学尊重」の理念を確立し、時代に応じてその内容を一層発展させています。

② 教育環境に恵まれた総合大学

10 学部、15 研究科、3 専門職大学院及び 6 研究所をはじめとする多数の教育研究組織・施設を擁し、学部・研究科と研究所等のスタッフが一体となって教育を行います（教員約 3,200 人、学部学生入学定員約 2,400 人、大学院学生入学定員約 2,700 人）。

③ 研究大学

国際的な研究成果を多数生み出し、先端的研究と教育を一体的に進める大学です。

④ 積極的な地域連携・産学連携

地域や産業界との間に多様な連携を積極的に発展させています。

⑤ 教育研究のグローバル化

本学は国立大学の中でも最も多い海外協定大学を有する大学の一つであり、活発な教育・研究交流を展開しています。多くの留学生を受け入れるとともに、海外留学を積極的に支援し、グローバルに活躍する人の育成に力を入れています。

東北大学が学部志願者に求める学生像

東北大学では、上記に掲げた理念のもとに、学士課程を通じて、

- ① 専門分野に関する知識及び学問全体への興味関心と幅広い知識に基づく複眼的視野を有し、
- ② 教養ある社会人としての素養を備え、専門分野特有の技能を生かして社会に貢献でき、
- ③ グローバル社会において指導的・中核的役割を果たす自覚と展望を持ち、基礎能力を備える人を育成します。

また学士課程教育では、幅広い知識や素養を育成する全学教育科目と専門分野の基盤的知識を習得させる専門教育科目を有機的に関連させたカリキュラムを提供し、授業内外での能動的な学習を推進するとともに、学生の自律的学習力を育成します。

このため、東北大学は、上記の本学理念に共感し、

- ① 21 世紀の人類社会の課題に対し研究者として真剣に取り組み優れた貢献をしようとする志と
- ② 豊かな学識とリーダーシップを備える職業人として社会の発展に優れた貢献をしようとする志

を抱き、これを実現する固い意志と学問に対する強い好奇心を持つとともに、上記の本学学士課程教育を受けるにふさわしい高水準の学力を備えた学生を求めています。高水準の学力とは、具体的には、高等学校等で幅広い教科目を履修して優れた成績を収め、論理的思考力や問題発見力、分析解決能力、豊かな創造力、発想力、表現力、コミュニケーション能力を有することを指します。さらに倫理性や、学問の課題に主体的にリーダーシップを発揮しながら他の学生と協働して取り組むことができる態度を備えていることを求めます。

東北大学の入試方法（学部）

東北大学が求める学生を選抜するために学部、学科（系）、または、専攻ごとに一般選抜入学試験（一般選抜）、AO入試（総合型選抜）及び各種の特別選抜（総合型選抜）を実施します。

一般選抜では、6～7教科8科目の大学入学共通テストで幅広い知識・技能を含む基礎学力を評価するとともに、前期日程（全学部）では3教科、後期日程（2学部）では2教科（理学部、経済学部文系入試）又は1教科（経済学部理系入試）の個別学力試験で、本学の学修に適合する思考力・判断力・表現力等を含むより高い学力を測る試験を行い、これらを主たる選抜資料として合格者を判定します。判定においては個別学力試験の成績を重視します。さらに、調査書と対応したチェックリストにより主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を確認するとともに、経済学部後期日程理系入試では経済社会問題への関心と意欲等を、医学部、歯学部については医療人としての適性を問う面接試験を行います。

東北大学を第一志望とする受験者を対象としたAO入試（総合型選抜）では、高等学校における学業成績や大学入学共通テスト、個別の筆記試験、面接試験や出願書類の審査等による選考を行います。この選考では幅広い知識、技能を含む基礎知識や論理的な思考力・判断力・表現力、コミュニケーション能力等の学力とともに、豊かな人間性や創造力、発想力、倫理性、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、学問に対する好奇心などを評価します。学力については、一般選抜と同等以上の水準を求めます。

特別選抜（総合型選抜）では、多様な背景を持つ人をそれぞれの特性に基づく試験により評価します。

医学部のアドミッション・ポリシー

医学部では医学、人類を中心とした生命科学に関する教育により、真理を探究する姿勢を育成します。高い倫理観と使命感を持って、科学的根拠に基づく臨床医学・医療技術を実践できる医療人及び新しい医学のフロンティアを開拓し問題を解決できる医学研究者を養成することを目的としています。

科学の分野に対する優れた理解力・学習能力とともに、生命現象や医療の問題への関心・探究心を持ち、医学や医療を通じて人類の福祉に貢献したいという目的意識があり、病める人の立場になって問題解決のできる人間性を備え、国際的視野で行動できる人を求めています。

地域枠入試：

（医学科）

地域医療に強い関心を持ち、将来は地域医療で中心的な役割を担う人を求めています。東北大学で医学教育を受けることを熱望し、地域医療に従事する中で新たな医学や医療の発展を自らの力で生み出したいという強い情熱と、対話による相互理解力・旺盛な探究心・医学への強い学習意欲・創造的な思考力・高い倫理観を有し、信義を重んじる人を歓迎します。大学入学共通テストの成績に加え、筆記試験、書類審査、面接試験によって、地域医療や新しい医学への関心、探究心、思考力、社会性・倫理観などを評価します。

2 募集人員・募集方法等

(1) 募集人員

地域枠入試の募集人員は、次の表のとおりです。

学部・学科等	募集単位	募集人員
医学部・医学科	宮城県地域枠	7名（うち宮城県出身者4名以上）
	岩手県地域枠	2名

(注) 募集人員については、「経済財政運営と改革の基本方針2019」（令和元年6月21日閣議決定）及び「令和7年度の医学部臨時定員の暫定的な維持について（通知）」（令和5年11月27日付け5文科高第1230号文部科学省高等教育局長、医政医発1127第3号厚生労働省医政局長通知）に基づく令和7年度のみの特設措置です。

(2) 募集方法

宮城県地域枠・岩手県地域枠単位で募集します。

なお、宮城県地域枠と岩手県地域枠を併願することはできません。

(3) AO入試Ⅲ期との併願について

地域枠入試志願者は、同時期に行われるAO入試Ⅲ期（医学部医学科に限る。）を第2志望として併願することができます。

併願を希望する場合は、入学志願書の所定欄にレ印を記入してください。

※AO入試Ⅲ期（医学部医学科）を第1志望とし、地域枠入試を第2志望とすることはできません。

3 出願資格、要件、基準及び選抜方法

宮城県地域枠入試

(1) 出願資格、出願要件及び出願基準

出願資格	<p>次のいずれかに該当する者としてします。</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校を令和6年(2024年)3月から令和7年(2025年)3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和6年(2024年)3月から令和7年(2025年)3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>参考 文部科学大臣認定等在外教育施設(高等部を設置するもの)一覧 [https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm]</p>
出願要件	<p>次の全ての要件(宮城県出身者)あるいは②～⑤の要件(宮城県以外の都道府県出身者)を満たす者</p> <p>① 宮城県出身者((1)又は(2)を満たす者)</p> <p>(1) 宮城県内の高等学校若しくは中等教育学校を卒業又は卒業見込みの者</p> <p>(2) 宮城県外の高等学校若しくは中等教育学校を卒業又は卒業見込みの者で、本人又は保護者が3年前から引き続き宮城県内に住民票を有するもの</p> <p>② 令和7年度(2025年度)大学入学共通テストにおいて、指定する教科・科目を受験した者(8～9ページ参照)</p> <p>③ 調査書の学習成績概評がA段階に属する者</p> <p>④ 合格した場合には必ず入学し、医師免許取得後は、宮城県知事が指定する医療機関に通算9年間従事することを確約できる者</p> <p>⑤ 入学後は、宮城県キャリア形成卒前支援プラン(5ページ参照)の適用を受け、宮城県医学生修学資金(月額10万円)を6年間受給し、医師免許取得後は、宮城県地域枠等医師キャリア形成プログラム(5ページ参照)に従って義務履行することを確約できる者</p>
出願基準	<p>① 本学の教育理念に照らし、人物的に優れていること。</p> <p>② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。</p> <p>③ 地域医療に強い関心を持ち、将来は地域医療に従事する中で新たな医学や医療の発展を自らの力で生み出したいという強い気概と、旺盛な探究心・創造的な思考力・高い倫理観を有しており、道義に堅いこと。</p> <p>以上の点で、学校長から高い評価を得ている者</p>

(2) 選抜方法

出願書類の内容、大学入学共通テストの成績、筆記試験及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

出願書類については、高等学校の教科成績のほか、学校内外の様々な学習成果や活動実績、資格等(英語の資格・検定試験など)を評価します。

筆記試験では、医療系分野に深い関心を持ち高度な英文を読み解く能力、論理的かつ多面的な思考力、独創性、表現力、作文能力などについて評価します。

面接試験では、出願書類の内容を参考にして医師の適性や地域医療への考えを評価します。

AO入試Ⅲ期(医学部医学科)との併願を希望した者で、地域枠入試の選抜で不合格となったものは、AO入試Ⅲ期の選抜対象になります。ただし、この場合には宮城県の地域医療への従事、宮城県地域枠等医師キャリア形成プログラムの義務履行は課されず、宮城県医学生修学資金の受給もありません。

(3) 第1次選考

志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には、出願書類の内容及び大学入学共通テストの成績により第1次選考を行うことがあります。この場合は、第1次選考合格者にのみ第2次選考を行います。

(4) 配 点

	大学入学共通テスト							筆記試験	面接試験	合計
	国語	地理歴史・公民	数学	理科	外国語	情報	小計			
第2次選考	200	100	400	400	150	50	1,300	280	430	2,010

*出願書類の評価は、面接点に含めます。

(5) 宮城県地域枠等医師キャリア形成プログラムの概要

- ① 卒業後 15 年以内に臨床研修期間を含み 9 年間、宮城県知事が指定する医療機関で勤務することが求められます。
- ② 宮城県内病院での臨床研修が義務付けられます。
- ③ 臨床研修後、3 年間を限度に東北大学病院勤務または東北大学大学院医学系研究科在学を義務年限に算入することができます。

(6) 宮城県キャリア形成卒前支援プランの概要

- ① 入学時から卒業時までを対象にプランが適用されます。
- ② 原則として、各卒前支援プロジェクトに参加することが求められます。

不明な点があれば、東北大学医学部教務課まで問い合わせてください。
また、宮城県医学生修学資金及び宮城県地域枠等医師キャリア形成プログラムの詳細情報については、宮城県保健福祉部医療人材対策室ホームページをご参照ください。

【修学資金】

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/iryoujinzai/igakusei-syuugaku.html>



【キャリア形成プログラム】

<https://www.pref.miyagi.jp/site/doctor/>



履行例

区分	臨床研修	専門研修		地域医療
卒後	1～2年目	3～4年目	5年目	6～9年目
義務年限	①②	③④	⑤	⑥⑦⑧⑨
医療機関	県内 臨床研修病院 (※1)	専門研修PG 連携施設 (※2)	専門研修PG 基幹施設 (※2)	知事指定医療 機関 (※3)

- ※1 臨床研修は県内で実施すること。県外での臨床研修は認められない。
 ※2 宮城県知事が指定する医療機関で従事した場合に義務年限として算入。
 ※3 義務年限7年目から9年目には、原則として1年間以上、中小病院での勤務が義務。

(1) 出願資格, 出願要件及び出願基準

出願資格	<p>次のいずれかに該当する者とします。</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校を令和6年(2024年)3月から令和7年(2025年)3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和6年(2024年)3月から令和7年(2025年)3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>参考 文部科学大臣認定等在外教育施設(高等部を設置するもの)一覧 [https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm]</p>
出願要件	<p>次の全ての要件を満たす者</p> <p>① 岩手県出身者((1)又は(2)を満たす者)</p> <p>(1) 岩手県内の高等学校を卒業又は卒業見込みの者</p> <p>(2) 岩手県外の高等学校, 中等教育学校を卒業又は卒業見込みの者で, 本人若しくは保護者が3年前から引き続き岩手県内に住民票を有するもの</p> <p>② 令和7年度(2025年度)大学入学共通テストにおいて, 指定する教科・科目を受験した者(8~9ページ参照)</p> <p>③ 調査書の学習成績概評がA段階に属する者</p> <p>④ 合格した場合には必ず入学し, 医師免許取得後は, 岩手県の地域医療のために, 原則, 9年間従事することを確約できる者</p> <p>⑤ 入学後は, 岩手県キャリア形成卒前支援プラン(7ページ参照)の適用を受け, 岩手県医療局医師奨学資金(月額20万円)を6年間受給し, 医師免許取得後は, 岩手県キャリア形成プログラム(7ページ参照)に従って義務履行することを確約できる者</p>
出願基準	<p>① 本学の教育理念に照らし, 人物的に優れていること。</p> <p>② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。</p> <p>③ 地域医療に強い関心を持ち, 将来は地域医療に従事する中で新たな医学や医療の発展を自らの力で生み出したいという強い気概と, 旺盛な探究心・創造的な思考力・高い倫理観を有しており, 道義に堅いこと。</p> <p>以上の点で, 学校長から高い評価を得ている者</p>

(2) 選抜方法

出願書類の内容, 大学入学共通テストの成績, 筆記試験及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

出願書類については, 高等学校の教科成績のほか, 学校内外の様々な学習成果や活動実績, 資格等(英語の資格・検定試験など)を評価します。

筆記試験では, 医療系分野に深い関心を持ち高度な英文を読み解く能力, 論理的かつ多面的な思考力, 独創性, 表現力, 作文能力などについて評価します。

面接試験では, 出願書類の内容を参考にして医師の適性や地域医療への考えを評価します。

AO入試Ⅲ期(医学部医学科)との併願を希望した者で, 地域枠入試の選抜で不合格となったものは, AO入試Ⅲ期の選抜の対象になります。ただし, この場合には岩手県の地域医療への従事, 岩手県キャリア形成プログラムの義務履行は課されず, 岩手県医療局医師奨学資金の受給もありません。

(3) 第1次選考

志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には, 出願書類の内容及び大学入学共通テストの成績により第1次選考を行うことがあります。この場合は, 第1次選考合格者にのみ第2次選考を行います。

(4) 配 点

	大学入学共通テスト							筆記試験	面接試験	合計
	国語	地理歴史・公民	数学	理科	外国語	情報	小計			
第2次選考	200	100	400	400	150	50	1,300	280	430	2,010

* 出願書類の評価は、面接点に含めます。

(5) 岩手県キャリア形成プログラムの概要

- ① 原則、卒業後 15 年間に 9 年間のプログラムを履行することが求められます。
- ② 岩手県内での臨床研修を含む 9 年間、岩手県立病院等の勤務が義務付けられます。
- ③ 専門医資格や学位取得等を目的とする東北大学等での研修は、通算して 6 年間を限度に認められます。

(6) 岩手県キャリア形成卒前支援プランの概要

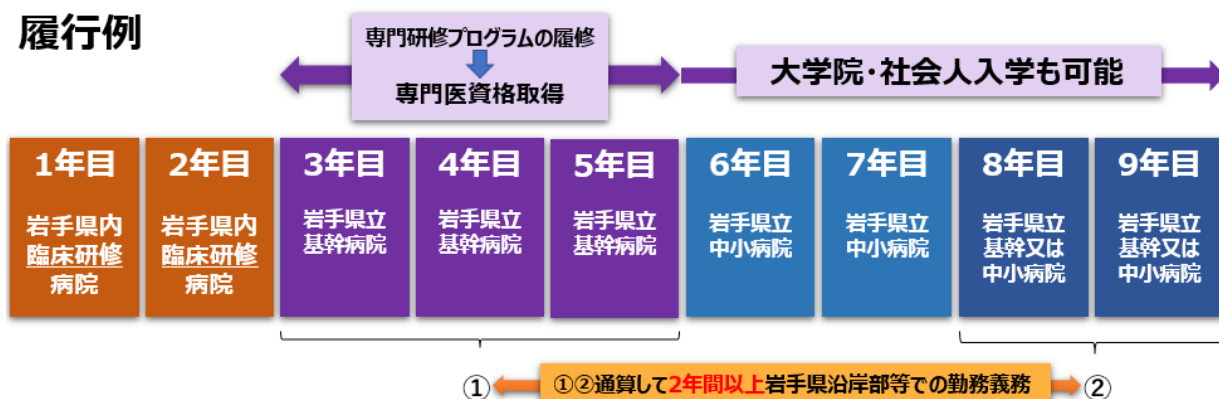
- ① 入学時から卒業時までを対象にプランが適用されます。
- ② 原則として、各卒前支援プロジェクトに必ず参加することが求められます。

不明な点があれば、東北大学医学部教務課まで問い合わせてください。

また、岩手県医療局医師奨学資金及び岩手県キャリア形成プログラム、岩手県キャリア形成卒前支援プランの詳細情報については、医療局ホームページをご参照ください。

<https://www.pref.iwate.jp/iryokyoku/ishiboshuu/index.html>

履行例



※ 6・7年目の中小病院での勤務義務（2年間）と県北・沿岸部での勤務義務（2年間）の同時履行は不可（沿岸部の中小病院勤務は、中小病院勤務の義務履行として扱われます）。

※ 岩手県立基幹病院とは、岩手県内の臨床研修病院（岩手医科大学附属病院、盛岡赤十字病院、北上済生会病院を除く）の事を指します。

大学入学共通テスト利用教科・科目

※ 以下に指定する教科・科目を1科目でも受験しなかった者は、失格とします。

※ ◎印は指定科目を、○印は選択科目を示します。

大学入学共通テスト出題教科・科目			医学部 医学科	備 考
出題教科	グループ	出 題 科 目		
国 語		『国語』	◎	
地理歴史 公 民		『歴史総合, 日本史探究』	○	1科目選択 2科目受験した場合は、 第1解答科目の成績を 利用します。
		『歴史総合, 世界史探究』	○	
		『地理総合, 地理探究』	○	
		『公共, 倫理』	○	
		『公共, 政治・経済』	○	
数 学	①	『数学Ⅰ, 数学A』	◎	
	②	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	◎	
理 科		『物理』	○	2科目選択
		『化学』	○	
		『生物』	○	
		『地学』	○	
外 国 語		『英語』	◎	『英語』については、 リスニングを含みます。 (注)1参照
情 報		『情報Ⅰ』	◎	

(注) 1 外国語の『英語』については、リーディング (100点満点) , リスニング (100点満点) の成績を、リーディング (150点満点) , リスニング (50点満点) の配点に換算して得た合計点を素点として利用します。

なお、『英語』のリスニングの受験を免除された者については、リーディング (100点満点) の成績を、リーディング (200点満点) に換算した点を素点として利用します。

2 令和6年度 (2024年度) 以前の大学入学共通テスト及び大学入試センター試験の成績は、利用しません。

○旧教育課程履修者等に対する「地理歴史」、「公民」、「数学」、「情報」の経過措置の取扱いについて

令和7年度大学入学選抜に係る大学入学共通テストにおいて、旧教育課程履修者等に対する「地理歴史」、「公民」、「数学」、「情報」の経過措置（10、11ページ参照）がとられることに伴い、旧教育課程履修者等は、新教育課程による出題科目の選択（8ページ参照）に加え、下記のとおり経過措置科目を選択できるものとします。

大学入学共通テスト出題教科・科目			医学部 医学科	科目受験の方法
出題教科	グループ	出題科目		
地理 歴史		「旧世界史A」		1科目選択 2科目受験した場合は、 第1解答科目 の成績を利用します。 (注)1
		「旧世界史B」(注)3・7参照	○	
		「旧日本史A」		
		「旧日本史B」(注)3・7参照	○	
		「旧地理A」		
		「旧地理B」(注)3・7参照	○	
公民		「旧現代社会」		
		「旧倫理」		
		「旧政治・経済」		
		『旧倫理, 旧政治・経済』 (注)3・7参照	○	
数学	①	「旧数学I」		
		『旧数学I・旧数学A』 (注)4参照	◎	
	②	「旧数学II」		
		『旧数学II・旧数学B』 (注)5参照	○	
		『旧簿記・会計』(注)5参照	○	
	『旧情報関係基礎』 (注)5参照	○		
情報		『旧情報』(注)6参照	◎	

- (注)1 「地理歴史」、「公民」の選択科目のうち、1科目選択を指定している学部において、学部の指定した科目以外の科目を第1解答科目として受験した場合には、当該学部に出願できません。
- 2 総合学科の受験者については、当該学校の学科の原則履修科目、総合選択科目、自由選択科目において、「旧数学II」及び「旧数学B」を設けていない場合に限り、『旧簿記・会計』、『旧情報関係基礎』を選択できます。
- 3 旧教育課程履修者等が経過措置科目『旧世界史B』『旧日本史B』『旧地理B』『旧倫理, 旧政治・経済』を受験した場合は、『歴史総合, 世界史探究』『歴史総合, 日本史探究』『地理総合, 地理探究』『公共, 倫理』『公共, 政治・経済』に代えて成績を利用する。
- 4 旧教育課程履修者等が経過措置科目『旧数学I・旧数学A』を受験した場合は、『数学I, 数学A』に代えて成績を利用する。
- 5 旧教育課程履修者等が経過措置科目『旧数学II・旧数学B』『旧簿記・会計』『旧情報関係基礎』を受験した場合は、『数学II, 数学B, 数学C』に代えて成績を利用する。
- 6 旧教育課程履修者等が経過措置科目『旧情報』を受験した場合は、『情報I』に代えて成績を利用する。
- 7 「地理歴史」、「公民」において、新・旧の異なる教育課程の科目を組み合わせて選択解答することはできません。
- 8 令和6年度（2024年度）以前の大学入学共通テスト及び大学入試センター試験の成績は、利用しません。

(参考)

「令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト出題教科・科目の出題方法等」(令和5年6月9日付大学入試センター公表)の関係部分抜粋

○新教育課程履修者と旧教育課程履修者等の定義

新教育課程履修者	① 高等学校(特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。)に令和4年4月に入学し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者 ② 中等教育学校の後期課程に令和4年4月に進級し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者
旧教育課程履修者等	上記以外の者 * 高等学校等卒業生、高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者、大学入学資格検定合格者、高等専門学校第3学年修了者又は修了見込者、高等専修学校(文部科学大臣に指定された高等専修学校に限る。)修了者又は修了見込み者、外国の学校等修了者又は修了見込者、在外教育施設修了者又は修了見込者、及び高等学校等を令和7年3月卒業見込みであるが、入学は令和4年3月以前の者など、上記に該当しない者

○「旧教育課程による出題科目」の出題方法等

教科	グループ	新教育課程による出題科目	旧教育課程履修者等に対する経過措置	
			旧教育課程による出題科目	出題方法 (出題範囲, 出題科目選択の方法等)
地理 歴史		『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』 『地理総合/歴史総合/公共』	『旧世界史A』 『旧世界史B』 『旧日本史A』 『旧日本史B』 『旧地理A』 『旧地理B』 『旧現代社会』 『旧倫理』 『旧政治・経済』 『旧倫理, 旧政治・経済』	次のア, イのいずれかを選択し, 解答する。 ア 新教育課程による出題科目の6科目のうちから最大2科目を選択し, 解答する。選択できない組合せについては別表1を参照のこと。 https://www.dnc.ac.jp/albums/abm.php?d=510&f=abm00003201.pdf&n (令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストの出題教科・科目の出題方法等の予告) イ 旧教育課程による出題科目の10科目のうちから最大2科目を選択し, 解答する。ただし, 同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできない。 新教育課程による出題科目と旧教育課程による出題科目を組み合わせて選択することはできない。 なお, ア, イのいずれを選択するか及び受験する科目数については出願時に申し出ること。
数学	①	『数学I, 数学A』 『数学I』	『旧数学I・旧数学A』 『旧数学I』	新教育課程による出題科目と旧教育課程による出題科目を合わせた4科目のうちから1科目を選択し, 解答する。
	②	『数学II, 数学B, 数学C』	『旧数学II・旧数学B』 『旧数学II』 『旧簿記・会計』 『旧情報関係基礎』	新教育課程による出題科目と旧教育課程による出題科目を合わせた5科目のうちから1科目を選択し, 解答する。なお, 科目選択に当たり, 『旧簿記・会計』及び『旧情報関係基礎』の問題冊子の配付を希望する場合は, 出願時に申し出ること。
情報		『情報I』	『旧情報』	新教育課程による出題科目と旧教育課程による出題科目を合わせた2科目のうちから1科目を選択し, 解答する。 『旧情報』の出題範囲は, 平成21年告示学習指導要領の「社会と情報」及び「情報の科学」の内容とする。なお, 高等学校等において「社会と情報」, 「情報の科学」のいずれの科目を履修していても不利益が生じないよう, 両科目の共通部分に対応した必答問題に加え, 「社会と情報」に対応した問題及び「情報の科学」に対応した問題を出题し, 選択解答させる。

備考 1 『 』は大学入学共通テストにおける出題科目を表し, 「 」は高等学校学習指導要領上設定されている

科目を表す。

また、『地理総合／歴史総合／公共』や『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』にある“／”は、一つの出題科目の中で複数の出題範囲を選択解答することを表す。

4 出願手続等

(1) インターネット出願の流れ

インターネット出願のおおまかな流れは、次のとおりです。

1 募集要項の確認・必要書類の取得



- ・本募集要項で、出願資格（4～7 ページ）や出願に必要な書類（14～17 ページ）等をよく確認してください。
- ・出願書類の「調査書」, 「志願者評価書」等は、事前に在学（出身）高校等に発行を依頼してください。

2 The Admissions Office 出願サイトで出願

(1) 東北大学入試センターウェブサイトから The Admissions Office(以下, TAO という) 出願サイトにアクセスし, 「会員登録」からアカウントを作成してください。



(2) TAO トップページ「学校検索」から東北大学を選択し, 該当する募集に出願してください。その際, 志望学部の選択を誤らないように注意してください。



- ・登録後は, 登録した内容は変更できません。登録するときは, 誤りのないように, 確認しながら慎重に行ってください。
- ・一次保存の機能がありますので, 確認などに有効に利用してください。
- ・出願には顔写真をアップロードする必要があります。詳細は [ページ](#)を参照してください。

3 入学検定料の支払い



- ・銀行窓口や ATM 等で入学検定料を納入し, 納付証明書等を取得してください。支払う際には所定の手数料がかかります（志願者負担）。
- ・詳細は, 15 ページを参照してください。

【注】出願登録, 入学検定料の納入だけでは, 出願したことになりません。

4 出願書類の印刷・準備



- ・TAO 出願サイトから, 「入学志願書」「写真票」「大学入学共通テスト成績請求票」を印刷してください。
- ・出願に必要な書類（14～17 ページ）がそろっているかどうか, 再度確認してください。

5 出願書類の郵送（1月24日（金）午後5時必着）



- ・郵便局の窓口から, 「速達・簡易書留」郵便で, 出願書類を郵送してください。
- ・出願書類は, 1月24日（金）午後5時, 大学に必着です。この期日までに到着しない場合, 出願は受け付けませんので, 注意してください。

出願手続は、TAO 出願サイトでの出願，入学検定料の納入を経て，出願期間内に必要な出願書類を速達・簡易書留郵便で本学に郵送（期間内必着）することで完了します。

TAO 出願サイトでの出願情報の登録及び入学検定料の納入だけでは出願手続が完了しませんので，注意してください。

（２）出願期間

○医学部医学科

：令和 7 年（2025 年）1 月 21 日（火）～1 月 24 日（金）午後 5 時（必着）

ただし、TAO 出願サイトでの出願及び入学検定料の納入は、令和 7 年（2025 年）1 月 14 日（火）10 時（予定）から可能です。

出願書類は、一括して「地域枠入試出願書類在中」と朱書きした市販の角型 2 号封筒（240mm×332mm）に入れ、必ず**速達・簡易書留郵便で郵送**してください。

持参した場合は、受け付けません。

<出願書類の郵送先>

〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内 2-8
東北大学入試課

(3) 出願期間及び出願書類

提出が必要な書類及びTAO出願サイトからアップロードが必要な書類は次のとおりです。

なお、出願にあたっては、東北大学入試センターウェブサイトに掲載されているTAO出願Directionを参照してください。また、出願書類の記入にあたっては、本学入試センターウェブサイトに様式及び記入例を掲載しますので、参考にしてください。

(東北大学入試センター <https://www.tnc.tohoku.ac.jp/>)

提出する証明書が日本語又は英語以外の言語の場合は、和訳又は英訳を添付してください。

なお、証明書は原本を提出してください(留意事項で写しでの提出が指定されている場合を除く)。

出 願 書 類		留 意 事 項
①	入 学 志 願 書 「 所 定 用 紙 」	<ul style="list-style-type: none"> TAO出願サイトで出願完了後、当該書類をダウンロードし、A4判・カラー印刷したものを提出してください。 出願書類提出後は、志願学部・系・学科の変更を認めません。
②	写 真 票 「 所 定 用 紙 」	<ul style="list-style-type: none"> TAO出願サイトで出願完了後、当該書類をダウンロードし、A4判・カラー印刷したものを提出してください。 写真は、3か月以内に撮影した志願者本人が判別できるもので、正面向き・上半身無帽・無背景(背景や柄がないもの)とします。
③	大学入学共通テストの 成績請求票 「 所 定 様 式 」	<ul style="list-style-type: none"> 所定様式に大学入学共通テストの成績請求票は、「総合国公立総合型選抜用」の原本を貼ってください。
④	志 願 理 由 書 「 所 定 様 式 」	<ul style="list-style-type: none"> 志願者が、自筆又は文字入力して作成してください。 志願する募集単位(宮城県地域枠・岩手県地域枠)を一つ選択し、所定欄にレ印を付けてください。
⑤	活 動 報 告 書 ・ 自 己 評 価 書 「 所 定 様 式 」	<ul style="list-style-type: none"> 志願者が、自筆又は文字入力して作成してください。 志願する募集単位(宮城県地域枠・岩手県地域枠)を一つ選択し、所定欄にレ印を付けてください。 活動の成果等を証明する書類は添付する必要はありません。
⑥	英語の資格・検定 試験の成績証明書等	<ul style="list-style-type: none"> 英検、TOEFL®TEST、TOEIC®等の英語の資格・検定試験の成績証明書等があれば提出してください。(写し・A4判で提出) <p>(注) TOEFL, TOEFL iBT, TOEFL ITP 及び TOEIC は ETS の登録商標です。</p>
⑦	調 査 書	<ul style="list-style-type: none"> 在学(出身)学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 本学ウェブサイト調査書記入にあたっての注意事項を掲載していますので、参考にしてください。 <u>調査書作成上の注意</u> <p>(1) 評定平均値、出欠の記録、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項、備考欄等についても必ず記入してください。</p> <p>(2) 既卒者は、卒業後に発行されたものを提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 出身学校が被災等の理由によって調査書の提出ができない場合は、事前に入試課に相談してください。
⑧	志 願 者 評 価 書 「 所 定 様 式 」	<ul style="list-style-type: none"> 在学(出身)学校において作成し、厳封したものを提出してください。

⑨	入学検定料	<ul style="list-style-type: none"> 入学検定料を、銀行窓口やATM（金融機関、コンビニエンスストア）、インターネットバンキング等をご利用のうえ、下記により納付し、ATMの利用明細（写）又はインターネットバンキングの振込完了画面のハードコピーを提出してください。 振込手数料については、出願者本人の負担となります。 <p>※納付の際、振込依頼人名の欄には、必ず出願者本人のカナ氏名を登録すること。</p> <p>※振込先口座情報、金額、振込日、振込依頼人名等がわかるものを提出すること。</p> <p>※下記の口座は外国送金には対応していないため、海外からの納付を希望する場合は出願期間開始の1カ月前までに入試課に相談すること。</p> <p>※入試区分によって振込先口座番号が異なるため、誤りの無いように注意すること。</p> <p>金額：17,000円 納入期間：1月14日（火）～1月24日（金）【期限厳守】 銀行：三菱UFJ 銀行コード：0005 支店：わかたけ 支店コード：809 預金種別：普通 口座番号：2259807 口座名義：国立大学法人東北大学 カナ：ダイトウホクダいがク</p> <ul style="list-style-type: none"> 本学では、2024年度に日本国内で発生した風水害等の災害による被災者の経済的負担を軽減し、受験者の進学機会の確保を図るため、2024年度に本学が実施する入学試験において、入学検定料免除の特別措置を行います。詳細は本学ウェブサイト（https://www.tnc.tohoku.ac.jp/）を参照してください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>入学検定料の返還請求</p> <p>入学検定料の返還請求は、以下の場合のみ受け付けます。それ以外の場合はいかなる理由があっても納付済みの入学検定料は返還しません。</p> <p>① 入学検定料返還請求ができる場合</p> <ol style="list-style-type: none"> 入学検定料を納付したが出願しなかった場合又は出願が受理されなかった場合 入学検定料を誤って二重に納付した場合 第1次選考の結果、不合格となった場合（第2次選考にかかる入学検定料13,000円を返還します。） 出願受付後に、大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合（13,000円を返還します。） <p>② 返還請求方法について</p> <ul style="list-style-type: none"> 上記1、2及び3による場合 本学ウェブサイトに必要な書類や請求方法等の詳細を掲載します。なお、返還請求の際、<u>納付証明書やATMの利用明細（写）又はインターネットバンキングの振込完了画面のハードコピー等が必要になりますので、大切に保管してください。</u> （東北大学入試センター https://www.tnc.tohoku.ac.jp/） 上記4による場合 出願無資格者である旨を通知する際、返還手続に必要な書類を郵送します。 </div>
---	-------	---

⑩	住民票等	<ul style="list-style-type: none"> 宮城県地域枠入試の出願要件①(2)又は岩手県地域枠入試の出願要件①(2)に該当する者は、その事実を証明する書類として以下のとおり住民票等を提出してください。(出願日前3か月以内に発行されたもので個人番号(マイナンバー)の記載のないもの。) 				
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>住民票を有する者</th> <th>本人</th> <th>保護者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>提出書類</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 本人の住民票 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 保護者の住民票 入学志願者と保護者との関係が分かるもの </td> </tr> </tbody> </table> <p>※3年以内(令和4年4月2日以降)に同一都道府県内で転居している場合は、住民票の除票が必要になる場合があるので注意してください。</p> <p>※入学志願者と保護者との関係が分かるものとして、以下のいずれか一つを提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>住民票(続柄が記されているもの) <input type="checkbox"/>志願者の出身高等学校が発行する証明書(任意様式・学校長の証明印があるもの) <input type="checkbox"/>健康保険証の写し(続柄が記されているもの) <input type="checkbox"/>市区町村役場が発行するもので関係がわかるもの 	住民票を有する者	本人	保護者	提出書類
住民票を有する者	本人	保護者				
提出書類	<ul style="list-style-type: none"> 本人の住民票 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の住民票 入学志願者と保護者との関係が分かるもの 				
⑪	出願書類 チェックリスト 「所定用紙」	<ul style="list-style-type: none"> 本チェックリストで出願書類に不備・不足がないことを確認し、他の出願書類とともに郵送してください。 				

TOEFL iBT® TEST については、Home Editionにて取得したスコアの提出も認めます。

その他の留意事項は、次のとおりです。

- 1 出願書類に不足、記入もれ等の不備がある場合は、受け付けません。
- 2 出願書類に虚偽の申告をした者については、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- 3 受付後の出願取下げは認めません。
- 4 出願後の出願書類の記載内容変更及び出願書類の追加提出は認めません。
- 5 受け付けた出願書類は返還しません。
- 6 出願書類受付後に大学入学共通テストの指定する教科・科目(8~9ページ参照)を1科目でも受験していないことが判明した場合は、地域枠入試を受験できない旨を本人あて通知します。

(4) 生成 AI の利用に関する留意事項について

- ①出願書類は、入学者選抜方針(アドミッション・ポリシー)を参照し、自身で考えて作成してください。
- ②出願書類の評価においては、生成 AI の利用の有無が評価結果に影響を与えないようにします。

(5) 受験票及び受験記号番号について

2025年1月29日(水)(予定)17時からTA0出願サイトで受験票のダウンロードが可能です。受験票に受験記号番号が付番されていますので必ず確認してください。
受験票は必ずA4判でカラー印刷し、試験当日持参してください。

(6) 国公立大学の一般選抜への出願について

地域枠入試志願者は、国公立大学の一般選抜にも出願することができます。

(7) 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談

受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者は、事前に相談の上、申請用紙を請求し、令和6年(2024年)12月6日(金)までに提出してください。

申請の内容について、本学において、入学志願者又は関係者等との面談を行う場合があります。

なお、所定の期日を過ぎてから申し出があった場合や、相談の内容によっては対応できないことがあります。できるだけ早めに申し出てください。

問い合わせ及び申請書提出先：入試課

5 試験実施日時等

(1) 試験実施日時等（試験場は「11 試験場案内」参照）

試験実施期日	時刻	内容
令和7年（2025年） 2月10日（月）	9:30～11:30	筆記試験
	13:00～	面接試験

(注) 試験の詳細については、TAOにてお知らせします。

(2) 受験上の注意事項

- ① 受験者は、試験前日までに、試験場・道順等を確認するため、「11 試験場案内」により試験場を確認しておいてください。
ただし、試験室の下見は認めません。
- ② 試験場へは公共交通機関又は徒歩により来場してください。公共交通機関を利用する場合は、天候等も考慮に入れてください（試験当日は、時間に余裕を持って、早めに移動することを心がけてください。）。
- ③ 自家用車、バイク及び自転車での入構はできません。また、受験者以外は、試験場には入場できません。
- ④ 試験当日は、「東北大学地域枠入試受験票」（TA0 出願サイトで A4 判・カラー印刷したもの）及び「大学入学共通テスト受験票」を必ず持参し、試験場に入場する際、提示してください。
なお、受験票を忘れた場合は、試験当日、試験場受付に申し出てください。
※ 「大学入学共通テスト受験票」は、入学手続の際に必要となりますので、大切に保管してください。
- ⑤ 遅刻した場合は、試験場受付に申し出てください。遅刻者の取扱いについては、ウェブサイトに掲載する入学志願者への注意事項等で必ず確認してください。
なお、交通機関の事故又は災害等が発生した場合、その状況によっては、試験開始時刻が繰り下げられることもありますので、留意してください。
※ 所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態（自然災害等）が発生し、志願者への緊急の連絡が必要となった場合は、本学ウェブサイトでお知らせします。
・ PC サイト（東北大学入試センター）：<https://www.tnc.tohoku.ac.jp/>
・ スマホ・携帯電話サイト：<https://daigakujc.jp/tohoku/>
（「東北大学 TOP」→「入試情報」）
- ⑥ 昼食は各自で用意してください。
- ⑦ 本学キャンパス内及び敷地周辺は全面禁煙です。
- ⑧ キャリーバック等の大きな荷物は、受験の際、座席の脇に置くことができます。ただし、監督者の巡回に支障があるときなど、監督者の判断により、受験者の了承を得た上で、試験室の空いているスペースに移動する場合があります。
- ⑨ 試験時間中に使用できるもの
試験時間中に使用できるものは以下のとおりです。



使用できるもの	留 意 事 項
東北大学受験票	机の上の見やすいところに置いてください。また、退室の際には必ず携帯してください。
黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（小型）	商標等が印刷されている鉛筆、シャープペンシル及び消しゴム等の使用は認めますが、和歌、格言等が印刷されているものは使用できません。
時計	計時機能のみ使用を認めます。 ・アラーム機能やバイブレータ機能、時報機能を使用することはできませんので、試験室に入る前に設定は必ず解除してください。 ・情報端末としての機能を有するものは、⑩の「試験時間中に使用できないもの」に含まれます。
メガネ	メガネをかけたりはずしたりすることはかまいません。 ・情報端末としての機能を有するものは、⑩の「試験時間中に使用できないもの」に含まれます。
ハンカチ、ティッシュペーパー、座布団、ひざ掛け、目薬、使い捨てカイロ、手袋（多汗症用を含む。）	使用を希望する者は、監督者に申し出て許可を受けてから使用してください。
薬	監督者に申し出て許可を受けてから、薬の服用を行ってください。
マスク	写真票による本人確認の際には、マスクを外していただきます。

⑩ 試験時間中に使用できないもの

⑨の「試験時間中に使用できるもの」以外の物品の使用はできません。机上（物入れ部分も含む。）に置いていたり、身に付けていたり、手に持っているとは不正行為となることがあります。

以下に「試験時間中に使用できないもの」の一例を示します。

使用できないもの（主なもの）	留意事項
情報端末、通信機能のある機器 例) 携帯電話、スマートフォン、 タブレット、スマートウォッチ、 スマートグラス等のウェアラブル 端末	試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておいてください。試験開始前にかばん等の中にしまうよう指示します。 なお、試験時間中にかばん等の中で着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験場本部で当該試験時間終了まで保管します。
音の出る機器等	
ストップウォッチ、キッチンタイマー、 学習タイマー	時計として使用することはできません。
定規、コンパス、下敷き、筆入れ、シ ャープペンシルの芯入れ（ケース）	解答時には使用できませんので、椅子の下に置いてください。
耳せん	監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、使用できません。
文字や地図等がプリントされている上 着等	着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうこともあります（商標等を除く。）。
飲食物	試験実施中は、試験室内での飲食はできません。

⑪ 不正行為を行った者は、失格とします。

⑫ 試験場内では監督者ならびに係員の指示に従ってください。指示に従わない場合は失格となることもあります。

⑬ 「学生募集要項」は、ダウンロード・印刷して試験当日に持参するとともに、入学手続まで保管してください。

⑭ 本学は、受験者に対する合否電報の取扱いは行っていません。また、試験場周辺及びその他の場所での合否電報等の取扱いについても、本学では一切責任を負いません。

（3）筆記試験受験上の注意事項

① 試験中は監督者の指示に従ってください。

② すべての試験を必ず受験してください。試験を1つでも欠席すると、失格となります。

③ 試験開始後及び試験終了後に監督者が指示するまでは退室できません。

なお、試験時間中の体調不良又はトイレ等により、やむを得ず一時退室を希望する場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。ただし、一時退室が認められた場合も、一時退室していた時間分の試験時間の延長は認められません。

（4）感染症に関する注意事項

試験当日に、学校保健安全法施行規則で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻しん、新型コロナウイルス感染症等）にかかり治療していない者は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験を認めません。ただし、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められた者は、この限りではありません。

なお、本学では上記理由による追試験は行いません。

受験者の皆さんは、試験当日に万全の体調で試験に臨めるよう、感染予防・健康管理に十分ご留意願います。

6 第1次選考結果発表・通知

(1) 第1次選考結果の発表

第1次選考合格者の受験記号番号を、令和7年(2025年)2月6日(木)午後5時(予定)に、以下のサイトに掲載しますので、必ず確認してください。

スマホ・携帯電話サイト
<https://daigakujc.jp/tohoku/>



※パソコン、スマートフォン、携帯電話等のいずれからでもアクセス可能です。

○掲載期間 令和7年(2025年)2月6日(木)午後5時(予定)～2月10日(月)

第1次選考結果の掲示発表は行いません。
可否の問い合わせには、一切応じません。

(2) 第1次選考結果の通知

令和7年(2025年)2月6日(木)午後5時より、TAO出願サイトの「出願一覧(完了済)」から当該入試を選択し、選考結果及び第1次選考合格通知書(合格者のみ表示されます)が確認できます。

7 合格者発表・選考結果通知

(1) 合格者の発表

合格者の受験記号番号を，令和7年（2025年）2月12日（水）午後5時（予定）に，以下のサイトに掲載しますので，必ず確認してください。

スマホ・携帯電話サイト
<https://daigakuje.jp/tohoku/>



※パソコン，スマートフォン，携帯電話等のいずれからもアクセス可能です。

○掲載期間 令和7年（2025年）2月12日（水）午後5時～2月19日（水）

合格者の受験記号番号の掲示発表は行いません。
可否の問い合わせには，一切応じません。

(2) 選考結果の通知

令和7年（2025年）2月12日（水）午後5時より，TAO出願サイトの「出願一覧（完了済）」から当該入試を選択し，選考結果及び合格通知書（合格者のみ表示されます）が確認できます。

8 入学手続

入学手続の概要は、次のとおりです。詳細については、本学ウェブサイトに掲載する「入学手続案内」で確認してください。

(東北大学入試センター > 入試情報 <https://www.tnc.tohoku.ac.jp/>)

「入学手続案内」は紙媒体(冊子)での配付は行いませんので、ダウンロードしてご利用ください。

(1) 入学手続期間

令和7年(2025年)2月13日(木)から2月19日(水) (郵送必着)

(注) いかなる理由があっても、上記の期間中に、所定の手続きを行わなかった場合は、その後の入学手続は一切認めません。

(2) 必要経費(入学時納付金)

入学料 282,000円(予定額) [納付時期 合格発表後～令和7年(2025年)2月19日(水)]

授業料 前期分 267,900円(年額535,800円) (予定額)

[納付時期 令和7年(2025年)4月以降]

(注) 上記の納付金額は予定額であり、納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

納付された入学料については、いかなる理由があっても返還しません。

※ 東北大学地域枠の合格者は、本学に必ず入学し、出願要件④⑤に記載の義務の履行を確約できることを出願要件としていますが、真にやむを得ない特別な事情が生じ入学を辞退する場合は、本学あての具体的な理由を付した「入学辞退届」(様式任意)を令和7年(2025年)2月19日(水)までに提出してください(郵送必着)。この入学辞退届が提出された場合を除いて、本学又は他の国公立大学・学部(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)を受験しても入学許可は得られません。

また、他の国公立大学に入学手続を行った者は、当該国公立大学が定める手続きにより入学を辞退した場合を除いて、本学の入学許可は得られません。

※公立大学協会ウェブサイト (<https://www.kodaikyo.org/>) 参照

9 学生生活

(1) 入学料の免除及び徴収猶予制度

入学料免除制度については、高等教育の修学支援新制度に基づき行われます。については、下記アドレスを確認いただき、不明な点等がありましたら、下記問い合わせ先へご連絡ください。

<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm> (文部科学省 高等教育の修学支援新制度ウェブサイト)

本学では、上記の修学支援新制度とは別に、入学前 1 年以内に、学資負担者が死亡又は入学者本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合で、入学料を納付することが著しく困難であると認められる者には、出願により選考の上、入学料の免除が許可される制度があります。

また、入学料を経済的理由によって納付期限までに納付することが困難であり、かつ、学業成績が優秀と認められる者、その他やむを得ない事情があると認められる者には、出願により選考の上、入学料の徴収猶予が許可される制度があります。

上記のほか、災害救助法が適用された大規模災害により学資負担者の死亡・行方不明又は学資負担者の居住する家屋の損壊等により、入学料を納付することが著しく困難であると認められる者には、出願により選考の上、入学料の免除が許可される制度を実施することがあります。

(2) 授業料の免除及び徴収猶予・月割分納制度

授業料免除制度については入学料免除と同様に、高等教育の修学支援新制度に基づき行われますので、上記ウェブサイトをご確認ください。

また、授業料を経済的理由によって納付期限までに納付することが困難であり、かつ、学業成績が優秀と認められる者、その他やむを得ない事情があると認められる者には、出願により選考の上、授業料の徴収猶予又は月割分納が許可される制度があります。

上記のほか、災害救助法が適用された大規模災害により学資負担者の死亡・行方不明又は学資負担者の居住する家屋の損壊等により、授業料を納付することが著しく困難であると認められる者には、出願により選考の上、授業料の免除が許可される制度を実施することがあります。

(3) 奨学金制度

奨学金には、日本学生支援機構奨学金のほか、地方公共団体及び民間奨学団体による奨学金の貸与や給付の制度があります。いずれの場合も学業成績が優秀で、経済的理由により、学資支弁の困難な学生が対象となり、選考の上、決定されます。

募集は大学を経由するものと奨学団体が直接募集するものがあり、ほとんどの出願時期は入学直後になります。

【各制度に関する問い合わせ先及び出願場所】

〒980-8576 仙台市青葉区川内 41 東北大学 教育・学生支援部学生支援課経済支援係

TEL 022-795-7816 FAX 022-795-7771

ウェブサイトは、東北大学トップページ (<https://www.tohoku.ac.jp/>) から、

「教育・学生支援」→「学生生活」→「入学料及び授業料等免除」又は「奨学金」の順にリンクをたどってください。

(4) 学生寄宿舍

東北大学には、新生が入居できる学生寄宿舍として、ユニバーシティ・ハウスと学寮があります。

それぞれの学生寄宿舍は、所在地、築年数、居室形態、寄宿料などが異なっております。入居希望者は、本学ウェブサイトや「東北大学の学生寄宿舍に入寮希望される方へ」により、概要を確認の上、応募してください。なお、受験日程によっては合格発表より前に応募締め切りとなりますので、注意してください。

【学生寄宿舍に関する問い合わせ先】

〒980-8576 仙台市青葉区川内 41 東北大学 教育・学生支援部学生支援課生活支援係

TEL 022-795-3943, 3944 FAX 022-795-7771

ウェブサイトは、東北大学トップページ (<https://www.tohoku.ac.jp/>) から、

「教育・学生支援」→「学生生活」→「ユニバーシティ・ハウス」又は「学寮」の順にリンクをたどってください。

10 その他

(1) 入試に関する問い合わせ

地域枠入試に関する問い合わせは、裏表紙の問い合わせ先に郵便又は電話で行ってください。郵便で行う場合は、返信用封筒（長形3号の封筒に返送先の郵便番号・住所・氏名を明記し、110円分の郵便切手貼付）を同封してください。

電話で行う場合は、月曜日から金曜日の午前9時から午後5時（祝日、および正午から午後1時は除く。）までに、原則として志願者本人が行ってください。

(2) 個人情報の取扱い

- ① 本学が保有する個人情報は、「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」等本学の関係規程に基づき厳密に取り扱い、個人情報保護に万全を期しています。
- ② 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜、入学手続、入学前教育、追跡調査等、入学後の学生支援関係（奨学・授業料免除及び健康管理等）、修学指導等の教育目的及び授業料徴収等の関係、並びに調査・研究（入試の改善や志望動向の調査・分析等。入学者については、入学後の個人情報と併せて分析することを含みます。）に利用します。また、事務処理上、宮城県又は岩手県に情報提供します。
- ③ 入試・教務関係の業務については、本学から業務委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）が行うことがあります。業務委託に当たって個人情報の全部又は一部を受託業者に提供する場合には、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」等本学の関係規程に基づき、適切な取扱いがなされるよう、必要な措置を講じます。
- ④ 入試の可否及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限る。）は、大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供され、国公立大学の一般選抜合格者の決定を行うための情報として利用されます。

(3) 教育・学習データ利活用について

本学では、教育・学習活動において情報システム等に蓄積された個人情報を含むデータ（以下、「教育・学習データ」という。）を最新のデータ解析やAI技術を用いて分析し、エビデンスに基づいた教育を実施していくことが重要と考えています。

そのため、「教育・学習データ利活用宣言」、「東北大学教育・学習データ取扱8原則」、「教育・学習データ利活用ポリシー」を定め、教育・学習データを有効かつ適正に利活用し、本学における教育・学習支援の充実・改善を図るとともに国民と人類の福利に貢献していきます。

入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学後、教育・学習データに統合して取り扱いません。

URL : <https://www.tohoku.ac.jp/japanese/studentinfo/education/08/education0801/>

11 試験場案内

試験場は、下記のとおりです。各試験場の所在地は、東北大学キャンパスマップ (<https://www.tohoku.ac.jp/map/ja/>) を参照してください。
また、試験場付近への、駐停車はご遠慮ください。

試験場（所在地）	学 部	JR 仙台駅から試験場までの公共交通機関の利用案内		
		主な行き先 (仙台市地下鉄・㊦仙台市営バス・㊧宮城交通)	乗場 番号	下車する駅・ 停留所
東北大学星陵キャンパス (仙台市青葉区星陵町 2-1)	医 学 部	地下鉄南北線 (仙台駅→泉中央行)	—	北四番丁駅 (北2出口) (徒歩 15分)
		㊦ 折立・西花苑・みやぎ台・作並温泉・白沢・定義・赤坂 (東北大学病院経由) [X840~X861]	14	東北大学病院前
		㊦ 交通公園 (東北大学病院経由) [830,839]	15	
		㊦ 貝ヶ森・国見ヶ丘・南吉成 (東北大学病院経由) [X870~880]	13	
		㊦ 交通局東北大学病院前 (県庁市役所前経由交通局東北大学病院前行き) [K2] (定禅寺通市役所前経由交通局東北大学病院前行き) [J]	60	交通局東北大学 病院前
		㊧ 泉中央駅 (北山トンネル・桜ヶ丘・加茂経由)	2	東北大学病院前

(注1) [] 内は仙台市営バスの「系統番号」, 乗場番号は仙台駅西口バスターミナルの乗場標示です。
詳細は各交通機関のウェブサイトをご覧ください。
(仙台市交通局 <https://www.kotsu.city.sendai.jp/> 宮城交通 <https://www.miyakou.co.jp/>)

【問い合わせ先】

〒980-8576 仙台市青葉区川内 28 東北大学 教育・学生支援部入試課

TEL 022-795-4802 FAX 022-795-4805

東北大学入試センター <https://www.tnc.tohoku.ac.jp/>

志願理由書

※

※印の欄は記入しないでください。

志願者氏名	志願学部	志願学科	募集単位
(フリガナ)	医学部	医学科	<input type="checkbox"/> 宮城県地域枠 <input type="checkbox"/> 岩手県地域枠 どちらか一方にレ印を付してください。

1

5

10

15

20

25

(注) 志願する理由について、勉強したい学問分野、希望する進路、これまで熱中したことなどに関連させて記述してください。(1枚に収まる程度)

※ 自筆(鉛筆書きは不可)又は文字入力して作成したものを提出してください。

必ず両面印刷してください。

令和7年度(2025年度) 東北大学地域枠入試

活動報告書・自己評価書

※

※印の欄は記入しないでください。

志願者氏名	志願学部	志願学科	募集単位
(フリガナ)	医学部	医学科	<input type="checkbox"/> 宮城県地域枠
			<input type="checkbox"/> 岩手県地域枠

どちらか一方にレ印を付してください。

1

5

10

15

20

25

(注) 裏面の「記入上の注意事項」を参照して記述してください。

※ 自筆(鉛筆書きは不可)又は文字入力して作成したものを提出してください。

記入上の注意事項

(活動報告書・自己評価書)

1. 本書類は, 高校時代(あるいはそれ以降)の学業や課外活動・校外活動について, やり遂げたとあなたが自信を持って言えることを記述してください。(1枚に収まる程度)
2. 活動の成果等を証明する書類を添付する必要はありません。

必ず両面印刷してください。

令和7年度（2025年度） 東北大学地域枠入試

志願者評価書

（高等学校等において作成後、厳封願います。）

※

※印の欄は記入しないでください。

令和 年 月 日

東北大学総長 殿

学 校 名

学 校 長 名

職印

作 成 者

職名

氏名

印

所 在 地 〒

電 話 番 号 () () ()

下記の者を、貴学の地域枠入試志願者として責任をもって評価します。

1 志願者氏名等

フリガナ		性別	生 年 月 日	年 月
氏 名		男・女	平成 年 月 日生	令和 卒業（修了）見込

2 志願学部等

志願学部	志願学科	募集単位
医学部	医学科	<input type="checkbox"/> 宮城県地域枠 <input type="checkbox"/> 岩手県地域枠 <small>どちらか一方にレ印を付してください。</small>

3 入学意志等の確認

この学生募集〔東北大学地域枠入試〕は、合格した場合には必ず入学し、出願要件④⑤に記載の義務の履行を確約できることを出願の要件としています。その旨を志願者に確認してください。確認後、下欄の□にチェックしてください。

← 合格した場合には必ず入学し、出願要件④⑤に記載の義務の履行を確約できることを確認した。

4 学業における特記事項

5 人物所見

（注）記入にあたっては、裏面の「記入上の注意事項」を参照してください。

記入上の注意事項 (志願者評価書)

1. 項目 3「入学意志等の確認」については、チェックもれの場合不備書類とみなしますので、確実に記入してください。
2. 学校長及び作成者の押印の上、厳封して提出してください。(募集要項 14 ページ ⑧を参照してください。)



※印の欄は記入しないでください。

大学入学共通テスト 成績請求票

志願者氏名	志願学部	志願学科	募集単位
(フリガナ) -----	医学部	医学科	<input type="checkbox"/> 宮城県地域枠 <input type="checkbox"/> 岩手県地域枠 どちらか一方にシ印を付してください。

以下の貼付欄に、令和7年度大学入学共通テストの成績請求票(総合 国公立総合型選抜用)の原本を貼付け、他の出願書類と併せて郵送してください。

◀貼付欄▶

※

※印の欄は記入しないでください。

令和7年度（2025年度）東北大学地域枠入試 出願書類チェックリスト

志願者氏名	志願学部・学科	募集単位
(フリガナ)	医学部医学科	<input type="checkbox"/> 宮城県地域枠 <input type="checkbox"/> 岩手県地域枠
		※どちらか一方にレ印を付けてください

- ・提出前に、出願書類について、不足書類、記入もれ等の不備がないかを確認し、**確認後、志願者自身が確認欄にレ印を付けてください。**
- ・このチェックリストは、他の出願書類とともに郵送してください。

	出願書類	留意事項	確認欄
①	入学志願書 「所定用紙」	・TAO 出願サイトから印刷してください	
②	写真票 「所定用紙」	・TAO 出願サイトから印刷してください	
③	大学入学共通テストの成績請求票「所定様式」	・「総合 国公立総合型選抜用」の原本を貼ってください	
④	志願理由書 「所定様式」	・表面のみに記入	
⑤	活動報告書・自己評価書 「所定様式」	・両面印刷	
⑥	英語の資格・検定試験の成績証明書等	・A4判（写し）で提出	
⑦	調査書	・志願者評価書は両面印刷 ・厳封のもの（調査書と志願者評価書の同封可）	
⑧	志願者評価書 「所定様式」		
⑨	入学検定料納付証明書やATMの利用明細（写）、インターネットバンキングの振込完了画面のハードコピー又は、入学検定料免除申請書類	・振込先口座情報、金額、振込日、振込依頼人名等がわかるもの	
⑩	住民票等	・出願要件①（2）に該当する者のみ提出	
⑪	出願書類チェックリスト「所定様式」（この様式）	・出願書類に不備がないことを確認し、確認欄へレ印の記入	